

# 2018年度 Listening, Reading & Writing through the Internet 履修ガイド

早稲田大学グローバルエデュケーションセンター  
 (株)早稲田大学アカデミックソリューション

## 1. 科目概要

- Listening, Reading & Writing through the Internet は、授業支援ポータル Course N@vi を活用し、総合的な英語力の向上を目標とした計 7 週間のフルオンデマンドの授業です
- 各レベル(初級・中級・上級)は α (副題: Culture 春/秋クォーター開講) と β (副題: Business 夏/冬クォーター開講) の 2 科目に分かれ、それぞれのテーマに沿ったコンテンツの視聴・閲覧、BBS 投稿等、様々なアクティビティや課題に取り組みながら、Writing 課題を段階的に作成していきます。最終週に授業内容の理解度を確認する小テストを実施します。
- Course N@vi にアップロードされているコンテンツや関連教材は、授業期間中何度でも視聴・閲覧することができます。

## 2. 授業スケジュール

下表は各週の課題提出、および担当教員より各課題が返却される期間を表しています。**BBS 課題の投稿や Writing 課題の提出期間、テスト受験の期間が定められていますのでご注意ください。**

【春クォーター (α/Culture)】

	日程	課題提出・テスト受験	課題返却
Week 1	4/9-4/15	• BBS 投稿 (Self-introduction) • BBS 課題 One 投稿	
Week 2	4/16-4/22		
Week 3	4/23-4/29	• Writing 課題 Outline 提出 • BBS 課題 Two 投稿	
Week 4	5/7-5/13	• Lecture Focus Answers 提出	• Writing 課題 Outline 返却
Week 5	5/14-5/20	• Writing 課題 First Draft 提出	• Lecture Focus Answers の解答確認
Week 6	5/21-5/27	• <b>BBS 課題 Three 投稿*</b>	• Writing 課題 First Draft 返却
Week 7	5/28-6/3	• BBS 課題 Three (Response)投稿 • Writing 課題 Final Draft 提出 • Class テスト受験	
—	6/4-6/10		• Writing 課題 Final Draft 返却

【夏クォーター (β/Business)】

	日程	課題提出・テスト受験	課題返却
Week 1	6/11-6/17	• BBS 投稿 (Self-introduction) • BBS 課題 One 投稿	
Week 2	6/18-6/24		
Week 3	6/25-7/1	• Lecture Focus Answers 提出 • BBS 課題 Two 投稿	
Week 4	7/2-7/8	• Lecture Focus Answers 提出	• Lecture Focus Answers の解答確認
Week 5	7/9-7/15	• Writing 課題 First Draft 提出	• Lecture Focus Answers の解答確認
Week 6	7/16-7/22	• <b>BBS 課題 Three 投稿*</b>	• Writing 課題 First Draft 返却
Week 7	7/23-7/29	• BBS 課題 Three (Response)投稿 • Writing 課題 Final Draft 提出 • Class テスト受験	
—	7/30-8/5		• Writing 課題 Final Draft 返却

【秋クォーター (α/Culture)】

	日程	課題提出・テスト受験	課題返却
Week 1	10/1-10/7	• BBS 投稿 (Self-introduction) • BBS 課題 One 投稿	
Week 2	10/8-10/14		
Week 3	10/15-10/21	• Writing 課題 Outline 提出 • BBS 課題 Two 投稿	
Week 4	10/22-10/28	• Lecture Focus Answers 提出	• Writing 課題 Outline 返却
Week 5	10/29-11/4	• Writing 課題 First Draft 提出	• Lecture Focus Answers の解答確認
Week 6	11/5-11/11	• <b>BBS 課題 Three 投稿*</b>	• Writing 課題 First Draft 返却
Week 7	11/12-11/18	• BBS 課題 Three (Response)投稿 • Writing 課題 Final Draft 提出 • Class テスト受験	
—	11/19-11/25		• Writing 課題 Final Draft 返却

【冬クォーター (β/Business)】

	日程	課題提出・テスト受験	課題返却
Week 1	11/26-12/2	• BBS 投稿 (Self-introduction) • BBS 課題 One 投稿	
Week 2	12/3-12/9		
Week 3	12/10-12/16	• Lecture Focus Answers 提出 • BBS 課題 Two 投稿	
Week 4	12/17-12/23	• Lecture Focus Answers 提出	• Lecture Focus Answers の解答確認
Week 5	1/7-1/13	• Writing 課題 First Draft 提出	• Lecture Focus Answers の解答確認
Week 6	1/14-1/20	• <b>BBS 課題 Three 投稿*</b>	• Writing 課題 First Draft 返却
Week 7	1/21-1/27	• BBS 課題 Three (Response)投稿 • Writing 課題 Final Draft 提出 • Class テスト受験	
—	1/28-2/3		• Writing 課題 Final Draft 返却

- オンデマンドコンテンツの視聴は科目開講期間を通じて可能です。
- 各課題の提出およびテストの受験は必ず上記期間内に行ってください。締切は該当する週の日曜日 22:00 です。

**※Week 6 の BBS 課題 Three は Course N@vi 上の提出期限ではなく、上記期限に従ってご提出ください。**

### 3. 授業前に行うこと

#### (1) PC の準備

キャンパス内にある、グローバルエデュケーションセンター管轄の PC ルームで受講可能です。以下の[コンピュータールームガイド]で PC ルームの空き状況が確認できます。ご自身の PC でも受講できますが、必ず MyWaseda および Course N@vi の動作環境を満たしているか確認してください。また、ビデオ視聴やリスニングテストの受験がありますので、ヘッドフォンをご用意ください。

<コンピュータールームガイド> <http://www.waseda.jp/navi/room/index.html>

<動作環境の確認> [http://www.waseda.jp/navi/services/system/sys\\_requirements.html](http://www.waseda.jp/navi/services/system/sys_requirements.html)

#### (2) MyWaseda へのログイン

本科目には Course N@vi を使用しますが、まず My Waseda(<https://my.waseda.jp/>)へのログインが必要です。ログインに必要な ID(Waseda ID)が分からない場合は、以下の URL よりご確認ください。

<ユーザーID とパスワード> <http://www.waseda.jp/navi/services/system/id.html>

### 4. 授業の進め方

#### (1) 授業スケジュールの確認

課題提出やテスト受験には期限が設けられていますので、本ガイドの[2. 授業スケジュール]を必ずご確認ください。

#### (2) Course N@vi へのアクセス

My Waseda(<https://my.waseda.jp/>)にログイン後、グローバルメニュー[ホーム]の左メニューより[Course N@vi (通常版)]をクリックしてください。[開講中]タブで登録した科目一覧が表示されますので、[Listening, Reading & Writing through the Internet]をクリックしてください。

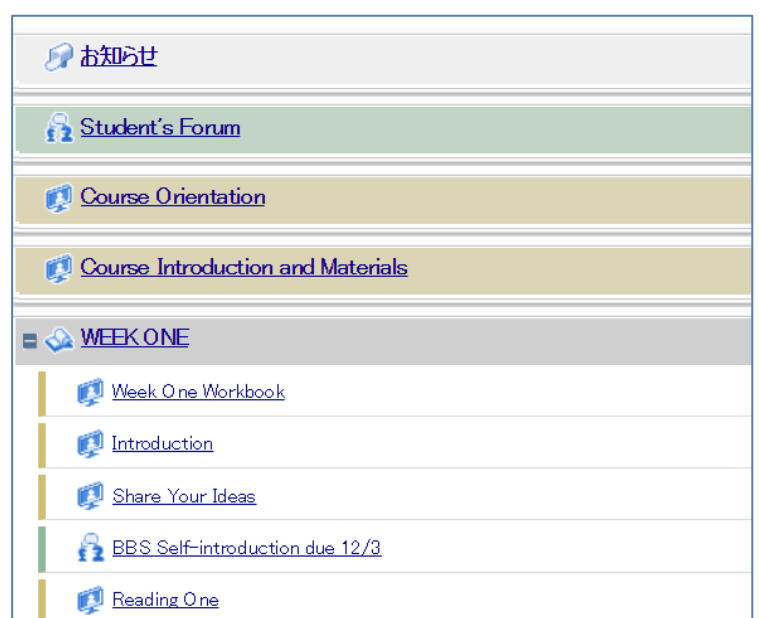


#### (3) お知らせの確認

担当教員や科目運営事務所よりお知らせが掲示されます。本科目のページ上部にある[お知らせ]は定期的にご確認ください。

#### (4) Course Orientation・Course Introductions and Materials の視聴

本科目の進め方や注意点等について説明しているコンテンツです。Week 1 開始時に必ずご確認ください。



#### (5) Workbook のダウンロード

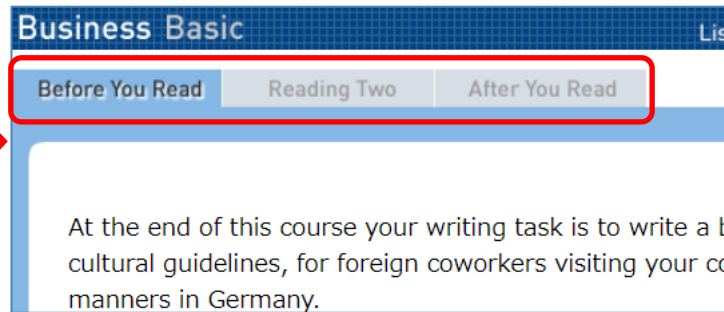
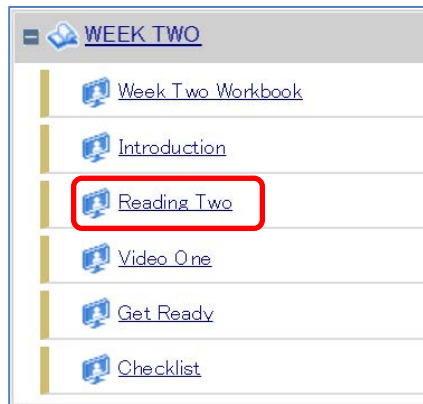
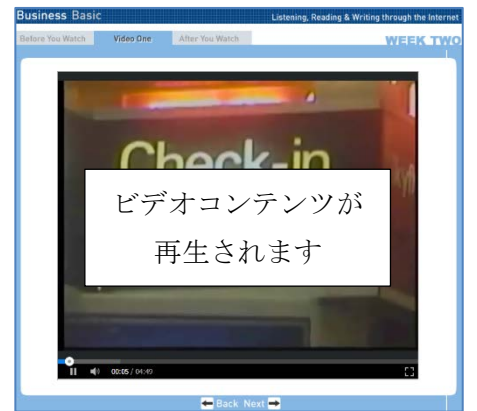
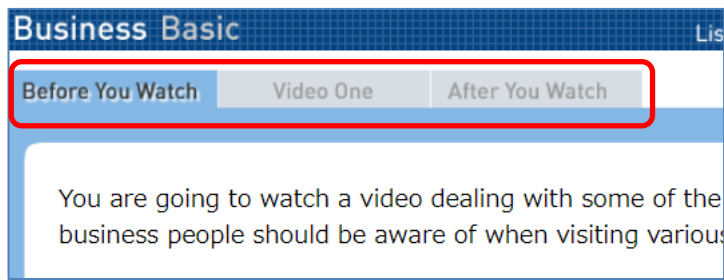
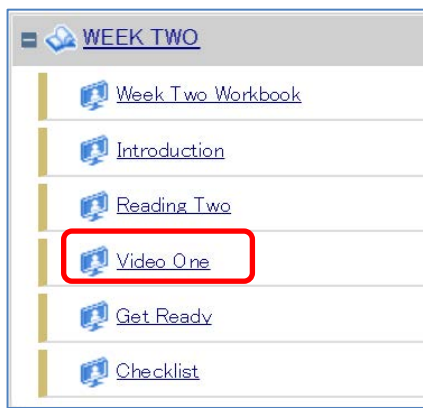
この科目では教材として Workbook (PDF 版)が用意されていますので、必ずご自身でダウンロードしてください。Workbook はビデオ講義やアクティビティの流れに沿って構成されており、Course N@vi で行う各レッスンの内容を簡単に把握することができます。また、Workbook を印刷しノート代わりに利用することで、効率よく受講することができます。

#### (6) コンテンツの視聴・閲覧

Course N@vi 上で映像や講義を視聴し、関連する記事を読んでいきます。各課題に取り組むために必要な知識やボキャブラリー、Writing 課題を作成するために必要なスキルを修得します。

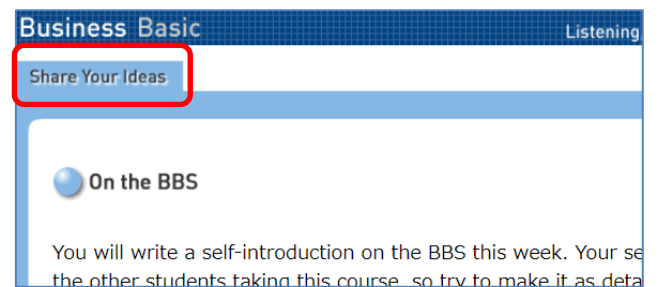
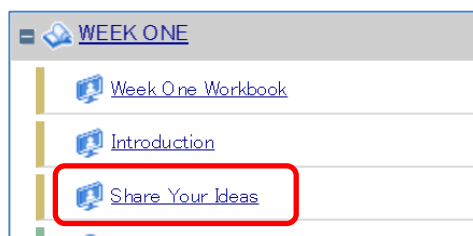
#### [Video・Lecture・Reading]

- ① 各 Week のコンテンツ名をクリックします。
- ② [URL アドレス]の項目に表示されているコンテンツ名(青字下線)をクリックします。
- ③ 別ウィンドウで3つに分かれたページが開きます。まず、[Before You Watch]または[Before You Read]のアクティビティを行います。
- ④ 2 ページ目が Video・Lecture・Reading のコンテンツです。
- ⑤ 視聴・閲覧後は[After You Watch]のアクティビティを忘れずに行ってください。



[Share Your Ideas · Checklist · Get Ready]

- ① 各 Week のコンテンツ名をクリックします。
- ② [URL アドレス]の項目に表示されているコンテンツ名(青字下線)をクリックします。
- ③ コンテンツのページが開きます。



(7) Lecture Focus Questions への回答

Lecture(講義映像)の視聴後には、Lecture Focus Questions に回答することにより内容の理解度をはかります。

- ① [Lecture]のコンテンツページを開き、視聴完了後に[After the Lecture]をクリックします。  
※ビデオコンテンツ画面下部の[Next]をクリックした際も[After the Lecture]のページが開きます。  
ページ中部に Lecture Focus Question が確認できます。
- ② 回答には専用のファイル(Microsoft Word)を使用します。まず、該当週にある[Submit Lecture Focus Answers]のコンテンツ名をクリックします。
- ③ Lecture Focus Questions 回答用のファイルが添付されていますので、ダウンロードします。
- ④ Microsoft Word でファイルを開きます。回答を入力後、ファイル名に自分の名前をローマ字(例：WASEDA-Taro.docx)で入力し保存します。
- ⑤ 再度コンテンツ名[Submit Lecture Focus Answers]をクリックします。
- ⑥ 《レポート・論文等の提出に関する注意》の内容をよく確認した上で、右下の[確認しました]にチェックを入れ、[レポートを提出する]ボタンをクリックします。
- ⑦ [タイトル]に課題名称(Lecture Focus Answers)を入力し、添付ファイルの項目にある[ファイルを選択]をクリックし、提出する課題のファイルを指定します。
- ⑧ 確認画面で提出ファイルに間違いがないかを確認し(青字下線のファイル名をクリックします)、最後に[提出]ボタンをクリックします。

※一度提出した課題は修正・再提出できませんのでご注意ください。



**Submit Lecture Focus Answers due 10/29**

担当教員名: 提出期間:  
課題内容:

添付ファイル: [Lecture Two focus questions.doc](#)

レポート設定情報詳細  
提出方法: 指定なし  
提出期限: 非表示  
採点結果表示: 非表示  
レポート公開: 非公開  
一時保存: 不可  
コメント: 可能  
期間中の再提出: 不可  
期限後提出: 不可  
返却レポートの再提出: 不可

以下の文章を確認し、内容に同意した上でレポート・論文等を提出してください。

**《レポート・論文等の提出に関する注意》**  
他人から借りた文章やアイデアの出所を示さない状態で、適切な引用をせずに自分の書いたものとしてレポート・論文等を提出することは著作権(盗用)にあたり、試験におけるカンニング行為(他人の答案や持込の禁止されている資料を写すこと)と同様にみなされ、不正行為に該当します。不正行為が発覚した場合、該当科目の無効、また所属学部・大学院において、その時点で履修している該当科目以外の無効、停学を含む厳しい処罰が下されますので、レポート・論文等を作成・提出する際には十分注意をしてください。他人の文章の全部又は一部を無断でそのまま利用することは、著作権侵害となります。レポート・論文等における著作権(盗用)行為については以下のWebサイトで公開していますので、こちらも併せて確認してください。  
<https://www.waseda.jp/inst/sec/undergraduate/class/#anc 29>  
なお、提出されたレポート・論文等については、教員等により著作権(盗用)の有無をチェックするツールを利用するため、インターネットを介して送信し、サーバに複製することがありますので、ご了承ください。

上記の内容を了解した上で、提出するレポート・論文等について不適切な著作権(盗用)をしていないことを  
 確認しました。  
**レポートを提出する**



\*がついているものは必須項目です。

**\*タイトル**

提出者 Waseda Taro

本文

添付ファイル **ファイルを選択** 選択されていません 上限:10MB 追加

課題提出確認メール  受信する  受信しない  
返信通知  受信する  受信しない  
(自分のレポートにコメントが作成された場合にメールにて通知)

提出物や投稿の内容に他者の著作物を利用する際には、**著作権法違反**にご注意ください。詳細は [こちら](#) を参照してください。

**確認** **元に戻す**



**提出** **キャンセル**

タイトル Lecture Focus Answers  
提出者 Waseda Taro

本文

添付ファイル **WASEDA-Taro.docx**

課題提出確認メール 受信する  
返信通知 受信する  
(自分のレポートにコメントが作成された場合にメールにて通知)

**提出** **キャンセル**

### (8) BBS の投稿

ビデオ映像の視聴や関連記事の閲覧後、与えられたテーマに関する自分の考えを BBS に投稿する課題があります。

#### [コメントの投稿]

- ① BBS 課題のコンテンツ名をクリックします。
- ② [投稿する]をクリックすると入力画面が表示されますので、[タイトル]項目に課題の名称(BBS Self-introduction や BBS Task One 等)を入力し、[本文]欄にコメントを入力後、[確認]をクリックします。
- ③ 確認画面で内容を確認し、[登録]をクリックします。修正する場合は[キャンセル]をクリックすると入力画面に戻ります。
- ④ 投稿した内容が表示されます。

**※投稿後は修正・再投稿できませんので、ご注意ください。**

**WEEK ONE**

- Week One Workbook
- Introduction
- Share Your Ideas
- BBS Self-introduction due 12/3**
- Reading One



**BBS Self-introduction due 12/3**

担当教員名: 投稿期間: 2017/11/27 00:00 ~ 2017/12/03 22:00 未読数/件数:0/0

ディスカッション設定情報詳細

タイトル表示(発言順) タイトル表示(新着順) 全文表示(発言順) 全文表示(新着順) 新着順 記事検索 **投稿する**



**ディスカッション 投稿**

必要項目を入力して、[登録/確認]ボタンをクリックしてください。  
\*がついているものは必須項目です。

**\*タイトル** BBS Self-introduction

投稿者

本文

Hello everyone! My name is Taro Waseda. I am a freshman studying Japanese literature at Waseda University. I am from Okinawa and it is my first time to live in Tokyo. I am taking this course because...

添付ファイル **ファイルを選択** 選択されていません 上限:10MB 追加

返信通知  受信する  受信しない  
(自分の投稿に返信があった場合にメールにて通知)

提出物や投稿の内容に他者の著作物を利用する際には、**著作権法違反**にご注意ください。詳細は [こちら](#) を参照してください。

**確認** **元に戻す**



**ディスカッション 投稿**

**登録** **キャンセル**

タイトル BBS Self-introduction

投稿者

本文 Hello everyone! My name is Taro Waseda. I am a freshman studying Japanese literature at Waseda University. I am from Okinawa and it is my first time to live in Tokyo. I am taking this course because...

添付ファイル

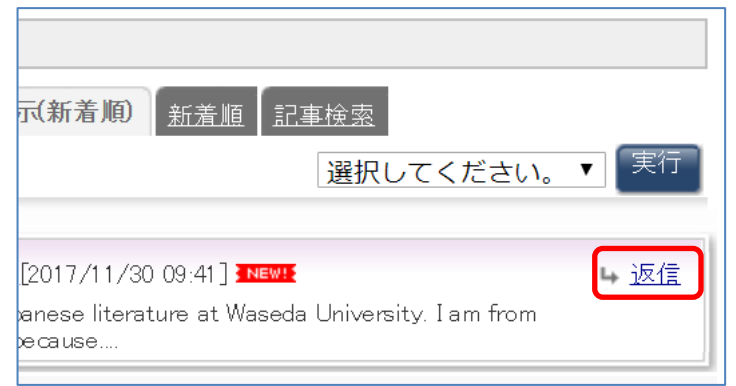
返信通知 受信する  
(自分の投稿に返信があった場合にメールにて通知)

**登録** **キャンセル**

[他学生の投稿への返信コメント]

※Week 7のBBS課題(BBS Task Three)は他学生の投稿を1つ選択し、その投稿に対して自分のコメントを返信します。

- ① Week 6のBBS課題コンテンツ名[BBS Task Three]をクリックし、BBS画面を開きます。
- ② コメントを返信する投稿の右上にある[返信]をクリックします。
- ③ 入力画面が開いたらコメントを入力します。タイトルは変更する必要はありません。入力完了後に[確認]をクリックします。
- ④ 確認画面で[登録]をクリックします。



(9) Writing 課題の作成・提出

定められた期限までに Writing 課題を提出します。α科目の場合は Outline→First Draft(初稿)→Final Draft(最終稿)の順で作成し、β科目の場合は Outline はなく、First Draft(初稿)→Final Draft(最終稿)の順で作成します。どちらの科目も First Draft に担当教員の添削を受けた上で Final Draft に取り掛かります。

**Writing 課題(Word 文書)作成時の注意**

**<Writing 課題の作成>**

- ・本科目の Writing 課題の作成には、Microsoft Word を使用してください。

**<Word の書式設定に関して>**

- ・文章の入力は、すべて英語で行います。指定フォントは[Century]、サイズは[10.5]です。
- ・フォントの変更は、Microsoft Word の[ホーム]タブを選択後、[フォント]のメニューから行います。

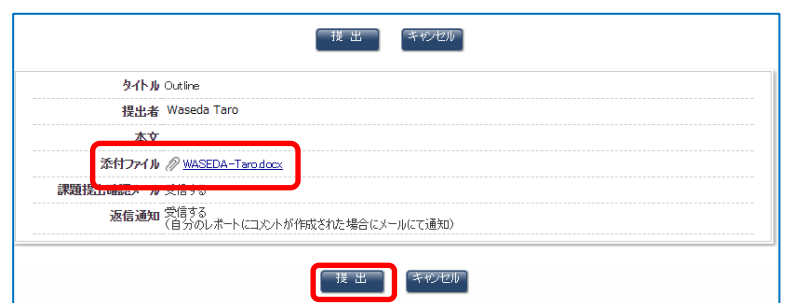
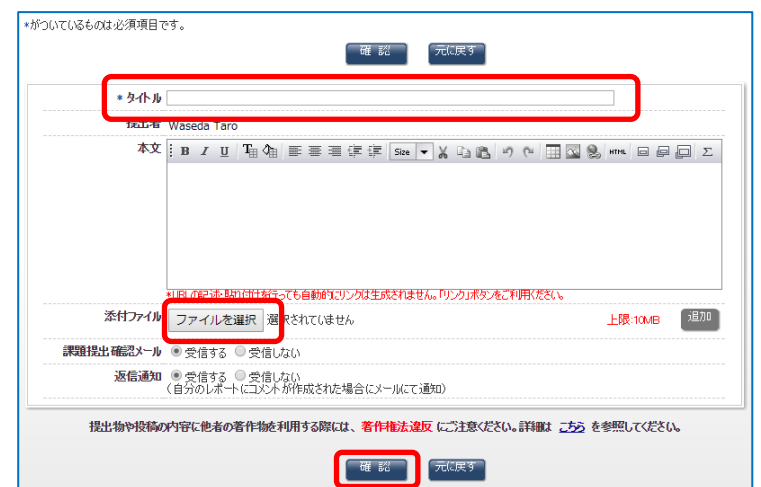
**<文書ファイルの保存について>**

- ・課題のファイル名は必ず自分の名前(ローマ字)で保存してください。(例： WASEDA-Taro.docx)
- ・大学の PC ルーム等を利用する場合は、USB メモリー等のメディアを持参し、作成または修正した文書ファイルを忘れずに保存してください。

[Outline の作成・提出] ※α科目のみ

- ① Writing 課題のコンテンツ名[Submit Outline]をクリックします。
- ② Outline 作成のテンプレートが添付されていますので、ファイルをダウンロードし、Outline を作成します。
- ③ Outline が完成したら、自分の名前(ローマ字)をファイル名として課題を保存します。
- ④ 再度 Writing 課題のコンテンツ名[Submit Outline]をクリックします。
- ⑤ 《レポート・論文等の提出に関する注意》の内容をよく確認した上で、右下の[確認しました]にチェックを入れ、[レポートを提出する]ボタンをクリックします。
- ⑥ [タイトル]に課題名称(Outline)を入力し、添付ファイルの項目にある[ファイルを選択]をクリックし、提出する課題のファイルを指定します。
- ⑦ 確認画面で提出ファイルに間違いがないかを確認し(青字下線のファイル名をクリックします)、最後に[提出]ボタンをクリックします。

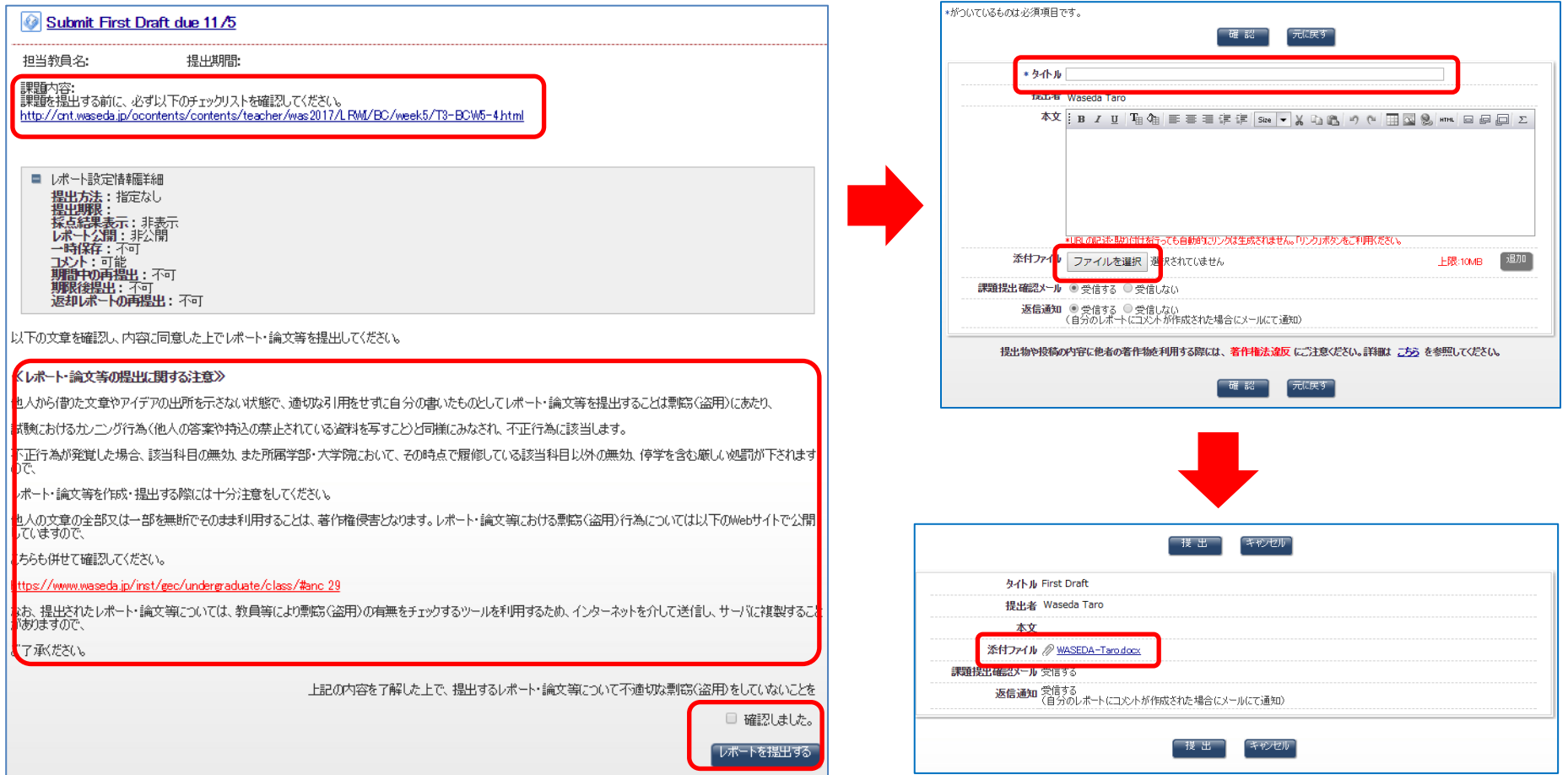
※一度提出した課題は修正・再提出できませんのでご注意ください。



[First Draft および Final Draft の作成・提出]

- ① Microsoft Word を使用し作成します。前ページの「Writing 課題(Word 文章)作成時の注意」をよく確認してください。
- ② Writing 課題のコンテンツ名[Submit First Draft]または[Submit Final Draft]をクリックします。
- ③ 課題提出前にチェックリストを確認します。
- ④ 《レポート・論文等の提出に関する注意》の内容をよく確認した上で、右下の[確認しました]にチェックを入れ、[レポートを提出する]ボタンをクリックします。
- ⑤ [タイトル]に課題名称(First Draft または Final Draft)を入力し、添付ファイルの項目にある[ファイル選択]をクリックし、提出する課題のファイルを指定します。
- ⑥ 確認画面で提出ファイルに間違いがないかを確認し(青字下線のファイル名をクリックします)、最後に[提出]ボタンをクリックします。

※一度提出した課題は修正・再提出できませんのでご注意ください。

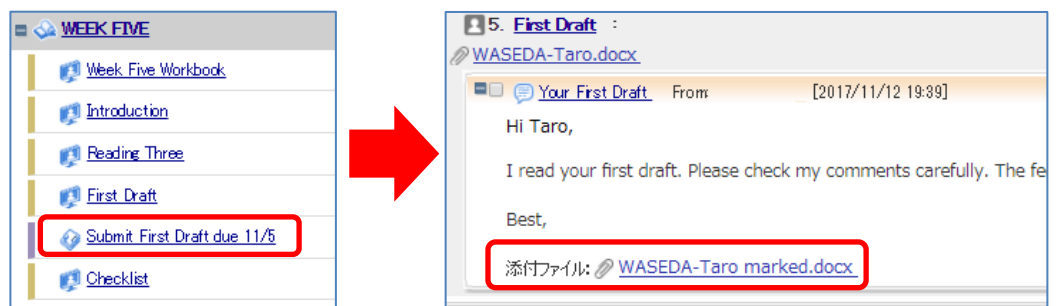


(9) 添削された Writing 課題の確認

担当教員によって添削された Writing 課題は、Course N@vi 上で返却されます。添削箇所や担当教員からのアドバイスを確認した上で、次の Writing 課題に臨んでください。

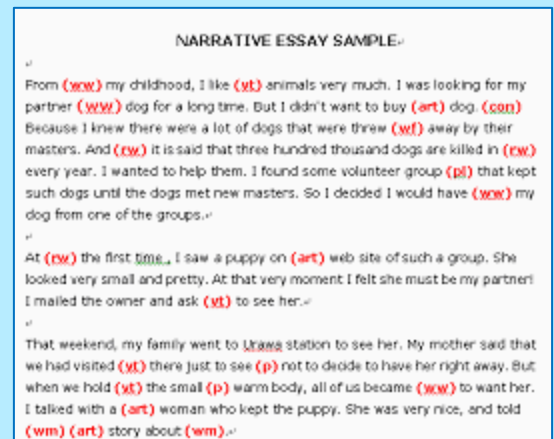
[添削課題のダウンロード]

- ① 提出した Writing 課題のコンテンツ名をクリックします。
- ② 担当教員から返却された Writing 課題が一言コメントとともに[添付ファイル]の項目に添付されていますので、クリックします。
- ③ Word ファイルが開きますので、添削箇所を確認します。



Marking Code とは?

添削された文書には、右図のように赤字で Marking Code が付加されており、直前にある単語や文について修正する必要があることを示しています。  
 例えば、記述した分について「I go(vt) to school yesterday」という指摘を受けとします。この場合、Marking Code (vt)が直前の単語の Verb Tense、すなわち不適切な時制を使用していることを意味しています。First Draft でこのような指摘を受けた場合、Final Draft では「I went to school yesterday」と修正する必要があります。  
 このように、指摘を受けた部分を自分で考え修正していくことで、Final Draft の作成をよりスムーズに行うことができます。



それぞれの Marking Code の意味は、Course N@vi のコンテンツ[Course Orientation]にアップロードされているファイル[Marking Codes]をご確認ください。

[First Draft のアドバイス]

First Draft には、Marking Code に加えて以下 3 項目について担当教員よりアドバイスが与えられています。これらも参考にすることで、より内容が充実した Final Draft を作成することができます。

- Content :** First Draft の内容が課題に沿っているか
- Form :** First Draft が課題の作文形式に沿い、各週で学んだ表現を使用しているか
- Structure :** 各週で学んだ語彙やフレーズ、文法を使用しているか

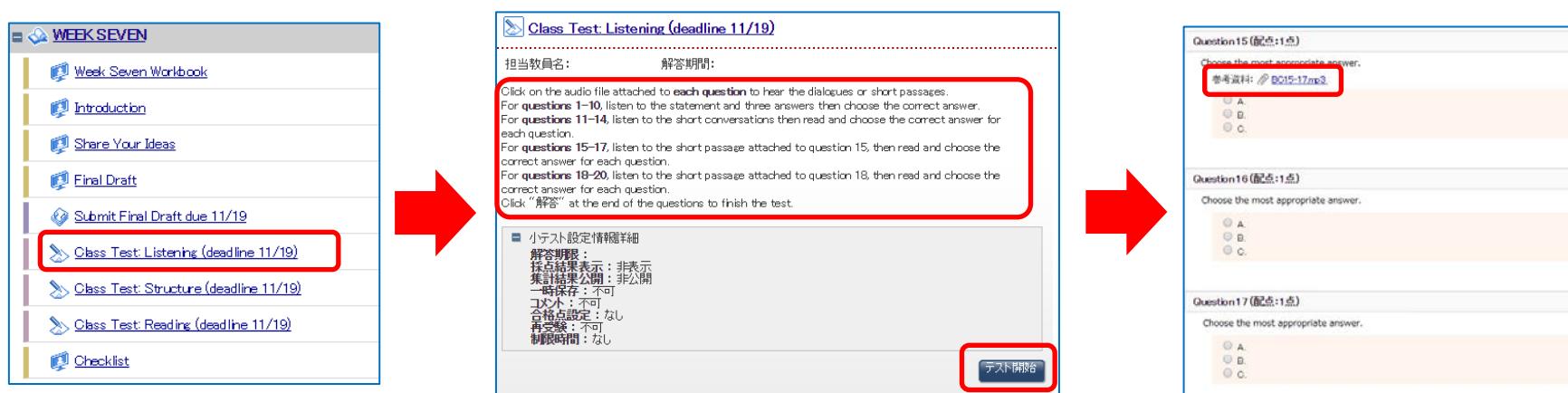
(10) Class テストの受験

最終週には Class Test が実施されます。Listening、Structure、Reading の 3 パートで構成されていますので、必ずすべて受験してください。成績評価には、3 パートの合計点が使用されます。

[Listening パートの受験]

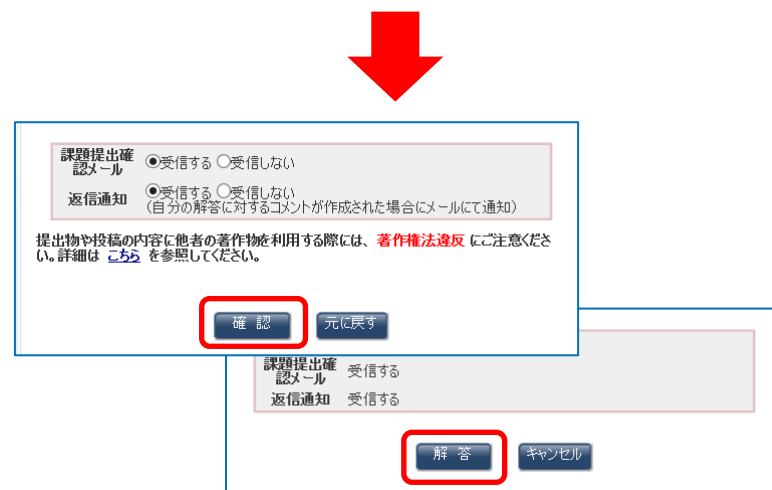
※PC の内蔵スピーカーでも受験可能ですが、ヘッドフォンの使用を推奨いたします。

- ① Course N@vi にあるコンテンツ名[Class Test: Listening]をクリックします。
- ② テスト冒頭にある英文の指示をよくお読み、[テスト開始]をクリックします。  
(例：設問 15 から 17 を解答するためには、設問 15 に添付されている音声ファイルをクリックしてください。)  
※この指示は次の画面上部にも表示されます。
- ③ 各設問に添付されている音声ファイルをクリックします。
- ④ ファイルがダウンロードされたら、[ファイルを開く]をクリックします。オーディオプレイヤー(Media Player 等)が起動しますので、音声を聴いた上で設問に解答します。
- ⑤ 全ての設問への解答が完了しましたら、テスト画面下部の[確認]ボタンをクリックします。
- ⑥ 確認画面が表示されますので、テスト画面下部の[解答]をクリックします。これで Listening パートの受験は完了です。



[Structure パートの受験]

- ① Course N@vi にあるコンテンツ名[Class Test: Structure]をクリックします。
- ② Listening パートと同様にテスト画面が開きますので、[テスト開始]をクリックします。
- ③ テスト冒頭にある英文の指示をよく読んだ上で解答を開始してください。
- ④ 全ての設問への解答が完了しましたら、テスト画面下部の[確認]ボタンをクリックします。
- ⑤ 確認画面が表示されますので、テスト画面下部の[解答]をクリックします。  
これで Structure パートの受験は完了です。



[Reading パートの受験]

- ① Course N@vi にあるコンテンツ名[Class Test: Reading]をクリックします。
- ② 他パートと同様にテスト画面が開きますので、[テスト開始]をクリックします。
- ③ テスト冒頭にある英文の指示をよくお読みください。
- ④ 各設問に添付されている HTML ファイルをクリックします。
- ⑤ ファイルがダウンロードされたら、[ファイルを開く]をクリックします。
- ⑥ テキストが掲載された HTML 画面が開きます。内容を確認した上で、テスト画面の設問に解答します。
- ⑦ 全ての設問への解答が完了しましたら、テスト画面下部の[確認]ボタンをクリックします。
- ⑧ 確認画面が表示されますので、テスト画面下部の[解答]をクリックします。これで Reading パートの受験は完了です。

## 5. 成績評価について

課題、テスト、コンテンツの視聴状況等から総合評価を行います。点数の配分目安は以下の通りです。α科目(春・秋クォーター開講)とβ科目(夏・冬クォーター開講)で一部内容が異なりますのでご注意ください。

α科目 (春・秋クォーター開講)		β科目 (夏・冬クォーター開講)	
BBS 投稿課題 (計 5 回)	25%	BBS 投稿課題 (計 5 回)	25%
Lecture Focus Questions / Outline(各 1 回)	10%	Lecture Focus Questions (計 2 回)	10%
Writing 課題 First Draft	15%	Writing 課題 First Draft	15%
Writing 課題 Final Draft	25%	Writing 課題 Final Draft	25%
Class Test	20%	Class Test	20%
Participation (コンテンツの視聴状況)	5%	Participation (コンテンツの視聴状況)	5%
TOTAL	100%	TOTAL	100%

## 6. お問い合わせ

### <授業の進め方・課題内容に関する事>

ご自身のクラスを担当されている教員に直接ご相談ください。Course N@vi の[お知らせ]に担当教員の E-mail アドレスが掲載されています。

### <Course N@vi に関する事 (利用できない場合等)>

MyWaseda にログインし、グローバルメニュー[IT サービス]のサービスメニュー[ヘルプデスク]内の[問い合わせ]からご連絡ください。

### <成績評価に関する事>

グローバルエデュケーションセンターにお問い合わせください。

E-mail : [gec-help@list.waseda.jp](mailto:gec-help@list.waseda.jp)

### <科目登録、PC ルーム利用、MyWaseda 利用、ソフトウェア利用方法に関する事>

**※本ガイドの「3. 授業前に行うこと」もあわせてご確認ください。**

早稲田ポータルオフィスにお問い合わせください。

所在地：7 号館 1 階

URL : <http://www.waseda.jp/wpo/>

Tel : 03-5286-9845 (対応時間は上記 HP の[窓口案内]からご確認ください)

### <その他授業全般に関する事>

早稲田大学アカデミックソリューションにお問い合わせください。

所在地：29 号館 6 階 601 室

E-mail : [te-help@list.waseda.jp](mailto:te-help@list.waseda.jp)

Tel : 03-5286-8030 (月～金 9:00～17:30)